



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR マッキナリー
2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ
「世界に希望を生み出そう」

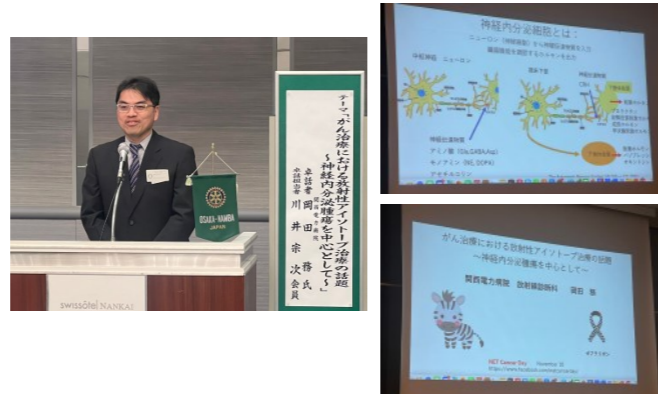
(第2660地区ガバナー 延原 健二)

WEEKLY BULLETIN
**OSAKA
NAMBA**
大阪難波ロータリークラブ週報

4月 会員誕生日 おめでとうございます

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 4月 2日 長崎 武会員 | 4月 7日 西野文秀会員 | 4月 8日 松井 潤会員 |
| 4月 9日 吉田 智会員 | 4月11日 黒川友二会員 | 4月11日 山川正時会員 |
| 4月11日 大塚哲平会員 | 4月20日 網干康史会員 | 4月22日 石川益三会員 |

治療に用いられる場面が増えてくると想定される。
また、前立腺がんなど他の腫瘍でもPRRTを用いた新たなアイソトープ治療薬剤が開発されており、放射線の内照射療法が体の負担が少ないがん治療として役割が今後も拡大していくことが予想されている。



本日の卓話者

片岡茂樹 (かたおか しげき) 氏

昭和34年(1959年) 9月生

- 昭和57年3月 関西学院大学 文学部心理学科卒業
- 昭和57年4月 大阪府警察官 拝命
- 平成 8年4月 警察庁 刑事局刑事企画課 国際捜査係(出向)
※国外逃亡被疑者の日本への強制送還
- 平成12年4月 外務省 在フィリピン日本大使館 書記官(出向)
- 平成16年9月 南警察署 刑事課長(警視に昇任)
- 平成18年3月 捜査第一課 特殊事件捜査担当 管理官 (SIT)
※けん銃使用による人質立て籠もり事件検挙
- 平成22年3月 東住吉警察署 署長
- 平成23年3月 捜査第四課 課長
※ネット右翼による大手製薬会社に対する強要事件等検挙
- 平成26年3月 浪速警察署 署長(警視正に昇任)
- 平成29年3月 南警察署 署長
- 平成30年3月 警察学校校長
- 令和元年3月 退官 (警視長に昇任)
- 令和元年4月 株式会社博報堂 顧問
- 現在に至る

これからの予定

- 4月 5日 (金) 6日 (土) 第二回友好ゴルフコンペ
- 4月11日 (木) 例会・職業奉仕委員会クラブフォーラム
- 4月14日 (日) 大阪難波RAC 地区補助金を利用した奉仕活動(西成チャイルドケアセンターでの炊き出し)
- 4月18日 (木) 例会
- 4月20日 (土) 2024-25年度のための地区研修・協議会
- 4月23日 (火) 第2660地区ガバナー杯争奪野球大会表彰式
- 4月25日 (木) 休会
- 4月26日 (金)~28日(日) 三姉妹親善訪問 (ホスト台中西南RC)
- 5月 2日 (木) 休会
- 5月 9日 (木) 新旧合同理事会

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
<p>4月4日 (木)</p> <p>テーマ 「新任警察官の採用時教養」 株式会社博報堂 顧問</p> <p>卓話者 片岡茂樹 氏</p> <p>卓話担当者 伊藤 仁 会員</p>	<p>4月11日 (木)</p> <p>テーマ 「アートとデザインで想いをカタチにする ブランディング事例紹介」 現代アート作家・アートディレクター</p> <p>卓話者 白子侑季 氏</p> <p>卓話担当者 吉田 智会員</p>	<p>言行はこれに照らしてから</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第35回例会 本日のプログラム

- 開 会 (点鐘) 通算第2223回例会
- ・国 歌 「君が代」
 - ・ロータリーソング「奉仕の理想」
 - ・ソングリーダー 川浦文彦会員
 - ・来客紹介 友好委員

会 食

- ・歌とピアノ 今井しづか
- ・会長報告 福田 忠会長
- ・幹事報告 森 圭司幹事
- ・委員会報告 各委員長
- ・出席報告 出席委員
- ・ニコニコ箱報告 SAA

閉 会 (点鐘)

♪ 奉 仕 の 理 想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥50,000
本日までの累計	¥3,503,000 (114%達成)
3月末の予算額	¥3,070,000

出席報告		
前回	3月28日	3週前 3月7日
会 員 総 数	74名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率74.62%
出 席 会 員 数	43名	
出 席 率	64%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長: 福田 忠 幹事: 森 圭司 会報・雑誌委員長: 川浦文彦 事務局: 安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

4月は「環境月間」です

前回の記録 第34回 3月28日(木)

★来客紹介：岡野友好委員

ゲストスピーカー
岡田 務 様



★会長報告：福田会長

1. 先週の献血週間にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。献血ルームの方は少し寂しかったのですが、大地元会長、林直前会長の献血カーでのご協力のおかげで、大阪難波ロータリークラブとしては面目が立つ形となりました。誠にありがとうございました。
2. この間の土日を利用して、打上げ家族旅行の下見に行っておりました。近々宮本友好委員長から改めて説明がございまして、今年度は伊賀上野に行きたいと思っております。伊賀牛を食べて温泉に入って、翌日は伊賀上野城に行き、お子様は忍者衣装に変身して迫力ある忍術ショーを観覧して頂くようなコースを考えております。上野と言えば当クラブの鉄崎さんでして、上野ロータリークラブの元会長でございます。私の方から今回の下見をご相談させていただいたところ快く引き受けて下さり、宿泊施設から伊賀上野城、松尾芭蕉生誕の地など、伊賀上野を隅々までご案内して下さいました。本当にお世話になりました、ありがとうございました。打上げ家族旅行の日程は6月8～9日(土・日)です。皆さま楽しみにして頂ければと思います。

3. 本日の「日本のロータリアン」は田中毅PG(パストガバナー)をご紹介します。この方の研究は決してシェルドンだけではございませんので私は「ロータリー研究の」と書きましたが、まぎれもない日本におけるシェルドン研究の第一人者です。※ロータリーの奉仕理念” He profits most who serves best” (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)のアーサー・フレデリック・シェルドンです。

私ももちろんそうですが、シェルドンの思想に触れる時、それは誰かが書き起こしたもののからの情報です。この方はシェルドン自身が残した、いわゆる「一次文献」に基づいてそれを理解する必要があると考え、RI本部の資料室やアメリカ連邦図書館の蔵書リストなどからシェルドンの文献約60数冊を収集して翻訳、公開しております。田中PGは「職業奉仕はシェルドンが提唱したロータリー固有の奉仕理念であり、シェルドンと異なる考え方はロータリーの職業奉仕とは言えない」と主張されます。そ

してシェルドンの文献だけではなく、ロータリーの奉仕理念を正しく理解してもらいたいとの思いから「ロータリー源流の会」を開設、今年で25年目になります。※当初「ロータリーの源流」から2010年に名称変更いたしました。

また、田中PGが取り組んだフィリピンでのCLE(語学集中研修)プロジェクトは、その後日本初の3-Hプログラムとなり、こうした実績がRIから評価され「超我の奉仕賞」を2006-07に受賞しております。

★幹事報告：森幹事

1. 来週例会終了後、定例理事会を開催させていただきますので理事役員の方はご出席ください。

★委員会報告

◇出席率向上委員会：川井委員長

出席率向上委員会より、前月(2月)の出席率を発表いたします。

ホームクラブ出席率71.24% 修正出席率75.46%

先日友好委員会のLINEに、山川会員の方から

【他クラブへのメーキャップのお誘い】を送らせて頂きました。こちらは主にメーキャップをされたことが無い方に、他クラブへ訪問し「はじめてのメーキャップ」を体験して頂くという趣旨になっております。

日時は4月19日(金)の12時30分から、大阪心斎橋ロータリークラブ様の例会に訪問いたします。場所はホテル日航大阪、費用は1名5,000円です。

現在5名の会員様に出席のお返事を頂いております。まだ若干名可能ですので、この機会にぜひメーキャップ体験をして頂ければと思います。皆さまのご参加お待ちしております。

◇友好委員会：宮本委員長

4月5日・6日開催させていただきます友好ゴルフコンペの組み合わせ表をいれさせていただきます。ご確認よろしくお願ひ致します。

◇野球同好会：福田会長

次年度会費のポスティングさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

★ニコニコ箱報告：吉田智副SAA

福田 忠：Cテーブル懇親会、お世話になりまし

た。お招きいただきありがとうございます。鉄崎さん、週末の貴重なお時間大変お世話になりました。

森 圭司：土日で打ち上げ家族旅行の下見に行かせてもらいました。現地では鉄崎会員に大変お世話になりました。会長、宿泊費ありがとうございます。皆様に喜んでもらえるように頑張ります。

伴井敬司：48回目の結婚記念日、自祝。

三島敏宏：先日、打ち上げ家族旅行の下見に行っておりました。福田会長、鉄崎さん、何から何まで有難うございました。心より感謝いたします。

本間一成：欠席お詫び。

秋田祐作・吉田 智：立花さん、ラインの開設おめでとうございます。先日のゴルフお疲れ様でした。結果を聞いて勇気いただきました。共同でニコニコさせていただきます。

岡野邦男：例会欠席お詫び。

前田文恵：入会より1年が経ちました。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

木下裕子：先週のロータリーソング失態、お詫び！！申し訳ありませんでした。

★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

福田 忠：全国ローターアクト研修会、参加したメンバーお疲れ様でした。また、お話し聞かせてください。

松浦孝尚：本日例会頑張って下さい。

累計 ￥444,000

★卓話 テーマ「がん治療における放射性アイソトープ治療の話題～神経内分泌腫瘍を中心として～」

卓話者 関西電力病院 岡田 務氏
卓話担当者 川井宗次 会員

本講演では神経内分泌腫瘍に対する放射性アイソトープ治療の最近の進歩について述べる。神経内分泌とは、神経細胞のようにシナプスを介する信号入力に対して、全身の臓器機能を調節するホルモンを分泌する細胞の機能を指す。このような細胞が腫瘍として増殖する病変が神経内分泌腫瘍(NET)であり、膵臓で合成され血糖を調整するインスリンのようなホルモンを産生してホルモン過剰による症状を引き起こす機能性腫瘍と、ホルモン過剰症状を起こさない非機能性腫瘍がある。かつてはカルチノイドと呼

ばれており、がんのようだが増大が遅い腫瘍という意味だが、転移を起こすと最終的な生存率は高いとは言えない。頻度が珍しく、滅多に遭遇しない動物を探すような感覚で病態を探っていくと診断に結びつかないという意味から病気のシンボルとしてシマウマが採用されている。インスリン産生する膵臓のNETと診断された患者で最も有名な人はアップル社創業者のステーブ・ジョブス氏であるが、診断された2003年当時は非常に珍しい腫瘍であった。現在でもインスリン産生する機能性NETは希少な腫瘍ではあるが、非機能性NETは画像診断や診療技術の進歩により、健診等で偶発的に発見される頻度が上昇している。

がん治療の3本柱は手術、薬物療法(化学療法)、放射線治療であり、放射線治療の中に体外からX線や粒子線など放射線を照射する外照射と、放射性同位元素(アイソトープ、RI)を投与して体内から放射線を照射する内照射がある。内照射はヨウ素による甲状腺の照射、ラジウムによる前立腺がんの照射など無機塩類のアイソトープ治療が以前から用いられてきたが、近年はホルモン類似物質のタンパク質とアイソトープを結合させた薬剤を投与することで、ホルモンを取り込む腫瘍細胞に対して細胞内から放射線を照射する治療(PRRT)が開発された。2021年から日本国内でも神経内分泌腫瘍に対して健康保険の適応がある治療法として導入された。本治療は全国の約70施設で実施可能となっているが、治療可能な施設や治療実績は東京都と大阪府が全国の中でも多い。関西電力病院では以前から全身多臓器に発生する神経内分泌腫瘍に対して、種々の診療科が協力して診療を行うNETセンターを設置しており、このPRRT治療の実績は西日本で1番となっている。

この治療は、腫瘍の縮小効果、増殖抑制だけでなく、他の画像診断方法で発見できなかった微小腫瘍も画像で発見できるようになり、治療(Therapy)と画像診断(diagnosis)の融合=Theranostics という造語で呼ばれている。治療経過を長期的に観察すると、本治療後に発生した新たな再発腫瘍が増えていくこともあるが、治療により生存期間の延長だけでなくホルモン過剰症状を抑えることもできるため、再発に至るまでの期間の生活の質も改善することができるなど、治療を受ける患者にとってメリットが大きい。現在は手術、ホルモン治療など初回治療後に再発した症例が対象となっているが、発見後初回に用いる治療法としての適応を調べる臨床試験が世界的に進行しており、今後は初回